



# 昭和四十九年度のり養殖を終って

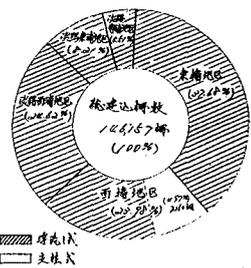
兵庫県内海漁連

本年度は、前年の百億枚生産のあとをうけて、各県々々、自主的な減額を行い、業界一体となった「計画生産」をかかげて漁期に入ったが、全国的に育苗期の病害発生により不作といわれながら、最終的には七十億枚に近い生産をあげ、本県も病害、油害になやまれ、前年の六七億五億五千枚の生産にとどまったが、種数を考えるときは平均年と謂えよう。私達は改めて大型生産時代に入ったとの認識を深め、来年度は更に統一した漁場行使を強化し、品質向上に努め、安定した計画生産をはかるべきであろうと考へます。

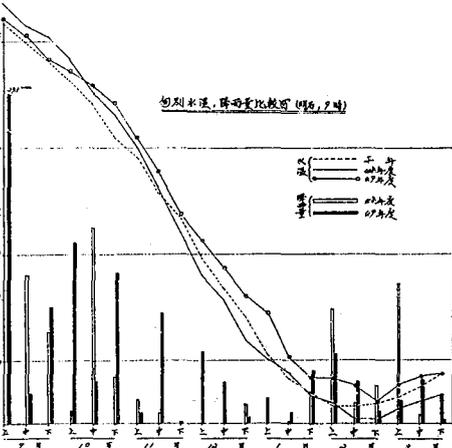
## 養殖

本年度のり養殖は、大豊。採苗及び育苗、入庫、生産時代に対処するため、本県においても計画生産までに、ほぼ完了し、芽付は全般に良好であった。(六億三千万枚)の実施と併せて病害防除、県内種苗生産の増大などの養殖技術の改良を重点に開始された。養殖方法は、前年度どおり浮流し養殖が全養殖種数の九五割を占め、養殖規模は、種数が前年度より約一〇%減少、生産者数で約一〇%増加となった。なお、本県に開始直後、淡路南浦地区の約八千種が三菱石油流出事故で全滅したため、実際上の養殖種数は十四万種を下回った。

昭和四十九年度のり養殖実績状況



昭和四十九年度のり養殖実績状況



東播磨及び淡路地区では、一月下旬に、東播磨及び淡路地区では十一月十五日二十日に、冷害の張出しにより開始され、各漁場とも本播磨後の生産は良好であったが、先づ西播磨地区で十一月下旬から赤サレや白サレ(一部はスノリ)現象が目立ち始め、以後、四月末まで大部分の漁場が終盤した。なお、本年度生産は昨年を下回ったと云え、種数を考えるときは種及び平均単価も高く、平以上の養殖規模であった。以上を踏まえ、本年度のり養殖の反省と今後の対策として、不作年といわれながらも、ほぼ、平年並と見なすが、内訳は西播磨地区と、東播磨及び淡路地区で徐々に目立ち始め、一時生産を中断し、網整理した漁

場があった。一月下旬から、次第に生産が回復し、各地区とも生産盛期に入った。二月の低温期に、のりの伸びが鈍ってきたが、生産は順調に続いた。三月に入り、西播磨地区では再び赤サレ病が蔓延し始めると共に、急激な色落ち現象が観察され、又漁期前半に網の張替えを行ったため種網も殆どなく、三日までに大部分の漁場が終了した。なお、総生産量に比べて、非常に悪く、平均単価の十割を下回ったところが多い。平年を大中に下回るような努力はしなければならない。東播磨及び淡路地区では、二、三回目の張込網を主力に、急激な色落ちもなく、四月中頃まで順調な生産をあげ、以後漁場整理に入り、四月末に大部分の漁場が終盤した。なお、本年度生産は昨年を下回ったと云え、種数を考えるときは種及び平均単価も高く、平以上の養殖規模であった。以上を踏まえ、本年度のり養殖の反省と今後の対策として、不作年といわれながらも、ほぼ、平年並と見なすが、内訳は西播磨地区と、東播磨及び淡路地区で徐々に目立ち始め、一時生産を中断し、網整理した漁

また経営体別の差も大きく、本年度のり(二四年度)の製品カッター、流通面にはき特徴の一つである。このことは、今後西播磨地区のような漁場では、種網の低水温期に、のりの伸びが鈍ってきたが、生産は順調に続いた。三月に入り、西播磨地区では再び赤サレ病が蔓延し始めると共に、急激な色落ち現象が観察され、又漁期前半に網の張替えを行ったため種網も殆どなく、三日までに大部分の漁場が終了した。なお、総生産量に比べて、非常に悪く、平均単価の十割を下回ったところが多い。平年を大中に下回るような努力はしなければならない。東播磨及び淡路地区では、二、三回目の張込網を主力に、急激な色落ちもなく、四月中頃まで順調な生産をあげ、以後漁場整理に入り、四月末に大部分の漁場が終盤した。なお、本年度生産は昨年を下回ったと云え、種数を考えるときは種及び平均単価も高く、平以上の養殖規模であった。以上を踏まえ、本年度のり養殖の反省と今後の対策として、不作年といわれながらも、ほぼ、平年並と見なすが、内訳は西播磨地区と、東播磨及び淡路地区で徐々に目立ち始め、一時生産を中断し、網整理した漁

## 県下漁協貯蓄二八〇億円達成運動

(昭和五十年年度、昭和五十三年度)

### 昭和五十年年度漁協貯蓄計画決まる

昭和四十五年年度から推進してきた「兵庫県漁協貯蓄一五〇億円達成運動」は、漁業を主とする内外の情勢にもかかわらず、組合員、漁協役員等が熱意と努力により、去る二月末達成できたこととを表彰して、引き続き五十年度目標額をより努力したい。

決定して、決意をあらわす。県下全漁協が次期目標額を達成し、進捗状況を把握し、各漁協別に貯蓄推進座談会を開催して、全国運動の趣旨とする。水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。

- (一) 基本方針
  - 一兆円達成運動の第二期純増目標額を二五億円に設定し、期末残高を一八〇億円の達成をはかる方針とする。
  - この組合別自主増加目標額を基礎として、県内全漁協が達成する目標額を達成する。
- (二) 全国漁協貯蓄
  - 一兆円達成運動の第二期純増目標額を二五億円に設定し、期末残高を一八〇億円の達成をはかる方針とする。
  - この組合別自主増加目標額を基礎として、県内全漁協が達成する目標額を達成する。
- (三) 漁協役員貯蓄
  - 漁協役員貯蓄の推進を目的とし、各漁協別に貯蓄推進座談会を開催して、全国運動の趣旨とする。
  - 水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。
- (四) 漁協職員貯蓄
  - 漁協職員貯蓄の推進を目的とし、各漁協別に貯蓄推進座談会を開催して、全国運動の趣旨とする。
  - 水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。
- (五) 漁協近世代資金制度
  - 漁協近世代資金制度の適正な運営により、貯蓄の増進を図る。
  - 水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。
- (六) 漁協近世代資金制度
  - 漁協近世代資金制度の適正な運営により、貯蓄の増進を図る。
  - 水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。
- (七) 漁協近世代資金制度
  - 漁協近世代資金制度の適正な運営により、貯蓄の増進を図る。
  - 水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。
- (八) 漁協近世代資金制度
  - 漁協近世代資金制度の適正な運営により、貯蓄の増進を図る。
  - 水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。
- (九) 漁協近世代資金制度
  - 漁協近世代資金制度の適正な運営により、貯蓄の増進を図る。
  - 水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。
- (十) 漁協近世代資金制度
  - 漁協近世代資金制度の適正な運営により、貯蓄の増進を図る。
  - 水揚高の一円増進を目標とし、貯蓄推進座談会の趣旨とする。

本年度は、前年の百億枚生産のあとをうけて、各県々々、自主的な減額を行い、業界一体となった「計画生産」をかかげて漁期に入ったが、全国的に育苗期の病害発生により不作といわれながら、最終的には七十億枚に近い生産をあげ、本県も病害、油害になやまれ、前年の六七億五億五千枚の生産にとどまったが、種数を考えるときは平均年と謂えよう。私達は改めて大型生産時代に入ったとの認識を深め、来年度は更に統一した漁場行使を強化し、品質向上に努め、安定した計画生産をはかるべきであろうと考へます。

表1 海 区 別 目 標 額 (単位千円)

区分	50.3.31 貯金残高	50年度 純増目標額	51.3.31 目標額
摂津播磨海区	(19,000) 3,606,488	620,000	4,235,000
淡路海区	(20,000) 2,475,859	500,000	3,006,000
但馬海区	9,428,384	1,380,000	10,808,000
県 合 計	(39,000) 15,510,731	2,500,000	18,049,000

( ) 本年度から信用事業開始した組合の残高

信頼された技術から生れた 信頼ある性能品!

株式会社 ゼオンライトトイ

池田市豊島南2丁目76-1 TEL (0727) 62-7001



# 4月の漁況と海況

## ◎海況

※播磨灘……1～2日に実施した調査結果によると中央部～北西部で各層とも9.5℃内外、南西部～淡路島沿岸にかけては、各層とも10℃を示し前月に続いて、ほぼ平年並に経過。

※大阪湾西部(淡路島寄り)……17日の調査によると北部各層共12.5℃、南部表層12.7～13.4、底層14.0℃台を示し平年比較で、前月に続いて表、中層で+0.5～+1.0℃、底層で+1.0～+1.8℃とも高目。

※紀伊水道北部……16日の調査によると東部表、中層14.8℃底層16.0℃中部表、中層15.0～16.4℃底層15.8℃、西部各層とも12.5℃をそれぞれ示し、平年比較では中部の各層で+1.6～+1.8℃、東部の底層で+0.9℃とも高目を示した以外は、ほぼ平年並に経過している。

## ◎漁況(概況)

昨秋より行って来た県内海側のノリ養殖は、ほぼ昨年並の生産高を示して中旬には終漁した。一方漁船漁業は、明石瀬戸及びその東、西海域では、イカナゴ、船曳網の盛漁期を迎え、現在の所、平年並の漁が続いており、小型底曳網では、アイナメ、メタカレイ、ハリイカ、アナゴ、タコ、オコゼ、イイダコ、一本釣りでアイナメ、メバル、ススキ、延縄でアマカレイ、メバル、グチ、アナゴ、流し刺網でキス、ブンチン漕でイシカレイ、オコゼ、イイダコ、マダコ。又淡路南部海域の小型底曳網ではハリイカを主体にしてキス、アナゴ、メタカレイ、タコ、タエ、エソ。磯刺網ではハリイカ、アマカレイ、カサゴ、アジ、グチ、延縄でキス、ハゼ、アナゴ。一本釣りでススキ、カサゴ、メバル、タイアジ。突棒でアワビ、サザエ、タコ等となっている。

## ◎各地

(注:以下は、1日1隻当りの漁獲量@は1キロ当りの値段円、何隻は操業隻数)

※明石浦…小型底曳網アイナメ20キロ@大1300、(中)800、メタカレイ15キロ@大2,400(小)1,250(大阪湾北西部)、ハリイカ12キロ@700、タコ10キロ@650、オコゼ3キロ@1,350アナゴ4キロ@1,000、イイダコ30キロ@子持700、ナンソク300、合計35隻。各一本釣りのススキ6キロ@1,750、20隻。メバル15キロ@1,250、10隻。アイナメ15キロ@1,650、5隻。各延縄アマカレイ23キロ@大1,800(小)1,000、4隻。メバル20キロ@1,000、グチ20キロ@300、アナゴ25キロ@1,000、3隻。ブンチン漕イシカレイ20キロ@大1,400(中)750、オコゼ6キロ@1,250、イイダコ、マダコ、7キロ@650、10隻。イカナゴ、パッチ網1,000キロ@50、4隻(下旬)。

※岩屋…イカナゴ船曳網、新仔(中旬)1,700キロ@41～135、11統。(下旬)1,200キロ@70、11統。小型底曳網エビ35キロ@大2,300(中)1,200(小)350、イカ5キロ@700、メタカレイ3キロ@1,350、10隻。一本釣りのメバル4キロ@1,200、アイナメ2キロ@1,300、80隻。アナゴ延縄80キロ@750、14隻。キス流し刺網23キロ@1,250、11隻。ワカメ採集(乾)20キロ@800、18隻。

※由良…小型底曳網マダイ12キロ@3,700、5隻。イカ24キロ@1,000、キス4キロ@1,200、アナゴ2キロ@1,100、メタカレイ2キロ@1,800、フカ5キロ@400、タコ6キロ@1,100、その他18キロ@300、58隻。各刺網キス17キロ@1,200、15隻。イカ15キロ@1,000、アマカレイ12キロ@800、カサゴ7キロ@1,000、その他13キロ@700、各延縄キス15キロ@1,300、ハゼ3キロ@3007隻、アナゴ35キロ@1,000、その他13キロ@700、10隻。タコツボ網85キロ@1,300、1隻、各一本釣りのススキ4キロ@1,300、30隻。カサゴ5キロ@1,100、30隻。メバル5キロ@1,200、30隻。突棒アワビ20キロ@2,000、サザエ10キロ@700、タコ3キロ@900、13隻。

※沼島…小型底曳網ハリイカ13キロ@700、キス6キロ@450、メタカレイ3キロ@700、アナゴ4キロ@500、ナゴヤフグ6キロ@250ヒイカ8キロ@150、小エソ20キロ@50、マダイ3キロ@大3,000(中)2,100(小)1,700、44隻。各一本釣りのマダイ4キロ@大3,300(中)2,700(小)2,200、20隻。カサゴ6キロ@900、10隻。キス4キロ@1,000、5隻。アジ20キロ@大750(小)330、30隻延縄アナゴ20キロ@650、カサゴ4キロ@500、2隻。磯刺網ハリイカ13キロ@700、アジ10キロ@500、メタカレイ3キロ@1,000、グチ10キロ@200、29隻。突棒サザエ10キロ@600、アワビ8キロ@大2,000(小)1,200、タコ、6キロ@大800、(小)500、8隻。

※福良…石桁網エビ5キロ@600、オコゼ4キロ@2,000、ガザミ10キロ@大1,500(小)700、シラサエビ2キロ@3,750、20隻。小型底曳網メタカレイ20キロ@1,200、カレイ10キロ@600アイナメ・カサゴ20キロ@1,000、22隻。各一本釣りのマダイ撒餌約25キロ@3,000(目廻1キロ)13隻。カサゴ6キロ@800、15隻。延縄アマカレイ30キロ@700、15隻。突棒ウニ20枚、1枚610、サザエ3キロ@500、アワビ12キロ@大2,000(小)1,500、30隻。

# 5月の漁況と海況

## ◎海況

※播磨灘……6～7日の調査結果では、東部各層とも14.0℃台、北西部表、中層13.3～14.9℃、底層12.6～13.0℃中央部表、中層13.8～14.8℃、底層12.2～13.3℃、南西部表、中層14.0℃台、底層12.5～13.5℃をそれぞれ示し、平年と比較して東部の底層で1.4℃、その他の海域の中、底層で0.5℃とも高目

※大阪湾西部(淡路島寄り)……16日の調査によると、北部で各層とも16.5℃内外、南部で17.0～17.8℃を示し前月同様表、中層で0.5～1.0℃、底層で1.3～1.5℃とも高目。

※紀伊水道北部……16日の調査によると、東部各層とも19.0℃内外、中部各層とも17.5℃内外、西部16.5～17.0℃、これらを平年に比較すると、西部の中、底層で0.7～0.8℃高目、中部表、中層では、0.8～1.2℃逆に低目を示し、長期間持続した中～東部の高水温分布も今月に入ってほぼ平年並に復しつつあるようです。

## ◎漁況(概況)

本格的な漁船漁業の盛漁期を迎え、明石瀬戸及び、その東西海域では船曳網でイカナゴ新仔、カタクチシラス。小型底曳網でエビ、メタカレイ、タコ、アイナメ、ハリイカ。一本釣りでススキ、メバル、アイナメ。曳縄でマルアジ、延縄でアナゴ、ペラ、カレイなど、友ヶ島水道及びその南・北海域では、小型底曳網でイカ、タコ、シラサエビ、刺網でキス、ペラ、アマガレイ、延縄でキス、カサゴ、ハモ。一本釣りでアジ、サバ、曳縄でタチウオなど、沼島周辺及び南、西海域では小型底曳網でハリイカ、タコ、エビ、エソ、ガザミ。一本釣りでアジ、エソ、曳縄でタチウオ、延縄でアナゴ、カサゴ、ハモ。磯刺網でハリイカ、グチ、エソ、メバル、カサゴなど。鴨間海峡及びその南・北海域では一本釣りでタコ、キス、スズキ、チヌ、カサゴ、小型底曳網でメタカレイ、エビ、ススキ、流し刺網でキス、吾智網でタイなど。播磨灘中、西部では、流し刺網でサワラ、ススキ、小型底曳網でエビ、カレイ、キス、エソなどとなっている。

## ◎各地

(注:以下は1日1隻当りの漁獲量、@は1キロ当りの値段円、何隻は操業隻数)

※明石浦…イカナゴ船曳網6,000～7,500キロ@50、3統。小型底曳網メタカレイ12キロ@大1,500(小)900、タコ20キロ@大800(小)450、エビ10キロ@900、ハリイカ12キロ@600、アイナメ10キロ@700、20隻(大阪湾夜戻)メタカレイ15キロ@大1,500(小)800、タコ30キロ@450ハリイカ12キロ@600、アナゴ7キロ@700、アイナメ15キロ@600、65隻(播磨灘夜戻)曳縄マルアジ50尾、1尾40、50隻。ススキ一本釣りで2～3尾@2,500(目廻2キロ)30隻。カサゴ10キロ@1,000、10隻。各延縄アナゴ30キロ@750、カサゴ20キロ@1,0002隻。アマカレイ20キロ@1,300、3隻。ブンチン漕イシカレイ20キロ@大1,500(小)600、オコゼ5キロ@1,000、8隻。

※岩屋…カタクチシラス船曳網(中旬)500キロ@320～1,200、10統。(下旬)2,500キロ@20～480、22統。イカナゴ1,000～3,400キロ@53、1統。小型底曳網エビ20キロ@大1,500(中)750(小)230メタカレイ2キロ@1,200、アナゴ3キロ@500、10隻。一本釣りのカサゴ4キロ@960、アイナメ3キロ@1,200、80隻。各延縄アナゴ60キロ@650、5隻。ペラ40キロ@1,000、7隻。キス流し刺網15～50キロ@750、10隻。タコ壺網40キロ@大1,000(小)650、3隻。

※由良…各小型底曳網マダイ22キロ@3,100、3隻。タコ11キロ@900、イカ20キロ@800、シラサエビ8キロ@2,100、その他17キロ@500、70隻。各刺網キス24キロ@1,000、15隻。ペラ15キロ@1,200、アマカレイ10キロ@1,400、イカ7キロ@800、その他8キロ@700、75隻。各延縄キス18キロ@1,100、7隻。カサゴ13キロ@1,200、5隻。ハモ21キロ@3,000、タチウオ42キロ@450、5隻。タコ50キロ@1,100、1隻。各一本釣りのタイ4キロ@3,300、50隻。アジ12キロ@1,100、サバ10キロ@300、20隻。タチウオ曳縄35キロ@450、20隻。突棒サザエ11キロ@650、アワビ5キロ@2,000、タコ4キロ@900、15隻。

※沼島…各小型底曳網カワツエビ8キロ@2,000ハリイカ7キロ@600、小エビ40キロ@175、アナゴ3キロ@500、キス3キロ@450、エソ8キロ@70、33隻。エス曳網50キロ@850、10隻。各一本釣りのアジ30キロ@大750(小)400、50隻。エソ70キロ@150、10隻。延縄アナゴ13キロ@650、カサゴ3キロ@500、2隻。磯刺網ハリイカ6キロ@650、グチ8キロ@200、エソ8キロ、メバル、カサゴ6キロ@500、20隻。突棒サザエ13キロ@600、アワビ6キロ@1,300～2,000、タコ3キロ@650、7隻。

※福良…石桁網、シラサエビ6キロ@4,000、ガザミ10キロ@1,000(大)1,000(小)500、小エビ10キロ@300、35隻。各一本釣りのタコ7キロ@650、30隻キス8キロ@800、20隻。撒餌のススキ20キロ@1,800、チヌ10キロ@1,500合計17隻、タチウオ曳縄20～80キロ@360、30隻。ハモ延縄50キロ@2,000、8隻。突棒ウニ30～100枚1枚500、30隻。

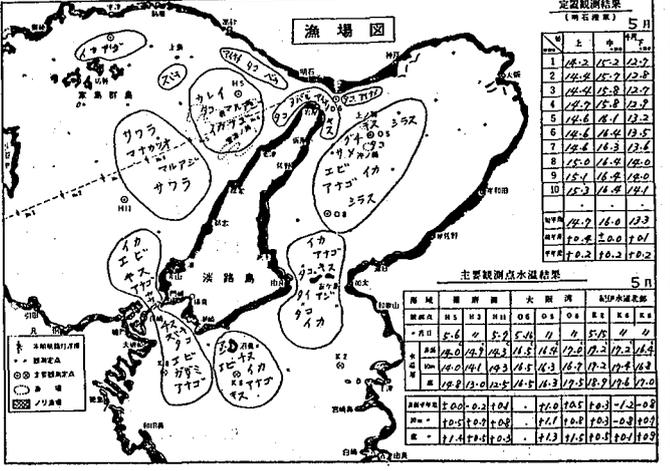
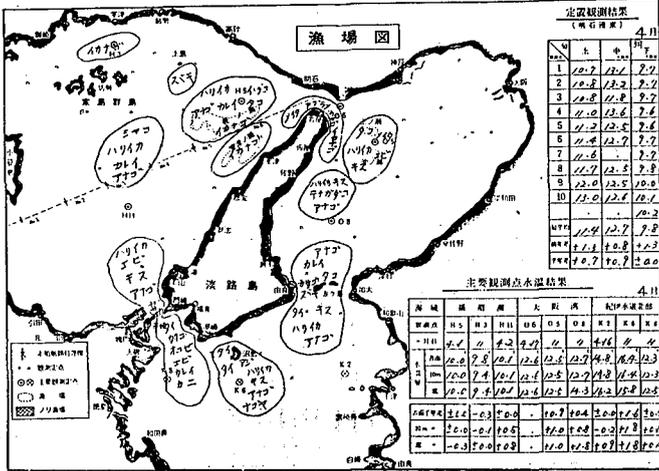
※五色(鳥飼支所)サワラ流し刺網(上月)3尾@1,360(目廻3.35キロ)20隻。(中旬)3尾@1,220(目廻3.21キロ)21隻(下旬)4尾@1,130(目廻3.03キロ)21隻。

## ◎本月の特記事項

明石瀬戸及びその周辺での本年産イカナゴ漁は前半は岩屋漁協所属船が操業し漁事は、ほぼ平年並であったが5月11日よりカタクチシラス漁に切り替え、中旬は1日1統平均22艘(1班25人)1班当り3,000～8,000で10統、下旬は平均100班で500～12,000で20統操業し、価格に支えられ近年にない最高の水揚げ額を示した。一方イカナゴ漁も中旬以降明石浦、林崎漁協所属船が瀬戸瀬を中心に1日1班3,000キロ、1キロ当り46円で20統操業し好漁況が続いている。しかし上月より播磨灘中、南部で操業が開始されたサワラ流し刺網(五色町漁協中心)は前年に引続き不漁、また瀬戸瀬周辺のマルアジ曳網も低迷が続いている。

## ◎カタクチイワシ漁況予報

I シラス(本年春季発生群)  
黒潮は潮岬に接岸傾向を維持している。黒潮分枝流は紀伊水道中央部から流入して特に徳島側でシラス漁にとって好適な海況条件を呈している。太平洋南区での産卵状況は徳島、高知では4月に産卵が非常に多いが5月では土佐湾で即、産卵とも少ない。これらの事からみて大阪湾では水温が高目に推移しているため本年春季シラスの内海域への入込みは環境条件から初漁期は早まり、かつ量も多いと考えられる。



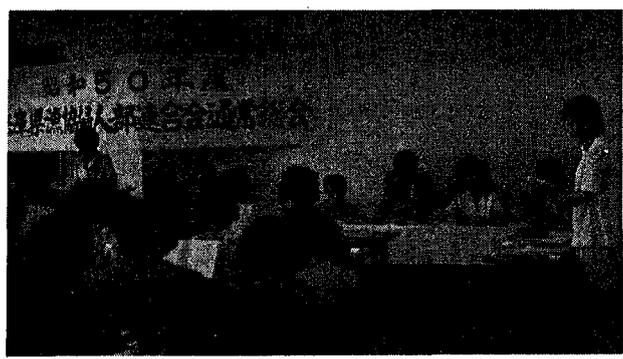


# 魚は無尽蔵でない

洲本生活改良普及員  
松並 ひろ子

昔は、魚は海に無尽蔵にいた。人間の力が大いと思われていた。実際、魚は海に無尽蔵にいた。人間は魚を食べて生きてきた。魚は海に無尽蔵にいた。人間は魚を食べて生きてきた。魚は海に無尽蔵にいた。人間は魚を食べて生きてきた。

人間は魚を食べて生きてきた。魚は海に無尽蔵にいた。人間は魚を食べて生きてきた。魚は海に無尽蔵にいた。人間は魚を食べて生きてきた。魚は海に無尽蔵にいた。人間は魚を食べて生きてきた。



婦人部 総会々場風景

### 兵庫県漁協婦人部連合会 通常総会開催

兵庫県漁協婦人部の通常総会が去る6月11日、明石中の占める立場と業務の重要さを認識し、大いに努力し合うことを誓いあいました。

新役員紹介  
会長 香住町 浜戸 良恵  
副会長 伊保 大西みさえ  
神戸市西部 稲垣 道子  
一宮町 吉田かおる

### 淡路地区漁協婦人部連合会 新役員を選出

淡路地区漁協婦人部連合会は6月3日、淡路水産センターに於いて、七十九名が参加し、昭和四十九年度定期総会を行った。現任の役員を再選出するとともに、新役員を選出した。

新役員紹介  
会長 香住町 浜戸 良恵  
副会長 伊保 大西みさえ  
神戸市西部 稲垣 道子  
一宮町 吉田かおる

### 浜戸良恵会長 全漁婦連の理事に就任

去る6月17日東京で行なわれた全漁協連合会において、兵庫県漁協連の浜戸良恵会長が理事に選出された。

### 淡路漁協職員協議会 三谷温泉で総会開催

淡路の漁協職員が結成された。淡路漁協職員協議会(会員約八十名)を話し合った。又日頃の業務を反省し、今後の業務を話し合った。淡路漁協職員協議会(会員約八十名)を話し合った。又日頃の業務を反省し、今後の業務を話し合った。

### ワカメ種苗生産地視察 飯屋、生種漁協

飯屋漁業協同組合ワカメ種苗部員六名、生種漁協二名、洲本農林水産課小西技師、町水産担当と共に五月三十一日、ワカメ種苗の生産地である徳島県小松島市、和田島漁協のワカメ種苗の栽培管理について視察を行った。

### でんでんむし (完)

でんでんむしは、人間の生活と密接な関係にある。でんでんむしは、人間の生活と密接な関係にある。でんでんむしは、人間の生活と密接な関係にある。

### ニックネーム

人工かいは、宅地をうせ、公がいの。こんなのが原因で生きものが死んでいくんだ。そう言えば、鳥も空気が悪いので減っていきつつある。

## 燃料報国

効力燃料を生かす力かな技術

# 余裕の出力、曳き力抜群!

●船舶主機用3.0~1800馬力  
●船舶補機用3.5~2900馬力

## ヤンマーディーゼル

船舶主機 3M15R形 (15P/1400rpm)

ヤンマーディーゼル株式会社

## 余裕馬力の差が 大漁をお約束します

新発売

- 内海沿岸漁業に最適 M3G=30馬力 1400回転
- 内海沿岸の底引きに最適 3QC=農林15馬力 1200回転

ゆたかな人間環境づくり

## ワカメ種苗生産地視察

久保田鉄工